

響け念仏 北の大地に 本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL:0155(23)3720
FAX:0155(21)4989 発行人:輪番・仲尾信博

別院ホームページ
http://www.betsuin.jp/ →

2024
(令和6)年
正月特別号



親鸞聖人は、阿弥陀如来の智慧と慈悲の光は、燃え盛る太陽や優しく輝く月をも超える光であり、混迷の今を生きる私たちに届いていると教えてくださっています。普段の生活で阿弥陀如来の光を感じることはなかなか難しいですが、補修工事で美しくよみがえった本堂にお参りいただき、全身で感じていただきたいと思います。

新しい年が始まりました。本年はいよいよ本願寺帯広別院での親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の慶讃法要がお勤まりになります。ご法要をお迎えするに際し実施してまいりました本堂補修工事も順調に進み、大屋根は平成6年の修復工事以来、再び輝きを取り戻しました。多くの皆さまからご協賛を賜りましたこと、厚く御礼申しあげます。ご本尊である阿弥陀如来は、無量の命と光の仏さまです。阿弥陀如来の願いが今まさに本堂を突き抜け、輝きが十勝の地に降り注いでいるように感じられます。

年頭のご挨拶 超日月光照塵刹

輪番 仲尾信博

謹賀新年

代表役員輪番

責任役員

岡郷野梶高山莊	杉岩花池	高西宮堀野藤	木和泉	仲尾信博
田村原田田	山崎房田	橋田下	野村美恵	藤本長章
幸文雅弘和紀	徳教浩奉	猛雅宜	村美恵	子
紀清吾仁瑞雄一	治之一昭	文喜則勝	章	

1月のご案内

元旦会 1日 9時(本堂)

常例布教 13日~16日13時(講堂・本堂) 宗祖月忌法要 15日・16日13時(本堂)

2月のご案内

月例布教 1日~3日13時30分(講堂)

常例布教 13日~16日13時(講堂・本堂) 宗祖月忌法要 15日・16日13時(本堂)

仏壇・仏具 各宗派取揃えて居ります
お宮・神具

(有)清水仏具店

帯広市西3条南27丁目16番地
電話(0155)25-3320
(0155)23-7664
FAX(0155)25-3320

佛壇 佛具 お宮 神具

佛壇屋さん

〒080-2469
帯広市西19条南2丁目27番6号
電話 (0155)35-0229
営業時間午前10:00~午後18:00まで
定休日:水曜日



佛壇・佛具・お宮・神具・数珠修理

三輪佛壇店

帯広市西二条南六丁目七番地
電話 (0155)23-3584



仏壇・寺院仏具
仏像制作
仏壇・仏具クリーニング

(有)たち佛具店

帯広市大通南3丁目8-2
電話 (0155)27-6155
FAX (0155)27-6156



お仏壇の丸屋

(有)丸屋仏壇店
仏壇・仏具・お宮・神具



帯広市東3条南5丁目
電話 (0155)23-4644
FAX (0155)21-5677

十勝で現代仏壇を見られるのは当店だけです。

GALLERY memoria 帯広

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目2
セントラル十勝ビル1F(帯広郵便局前)

☎0120-972-933

営業時間/AM9:30~PM6:00 定休日/水曜日

オンラインショップ Kuyoのカタチ 検索

令和6年 年回忌 早見表

1周忌……令和5年
3回忌……令和4年
7回忌……平成30年
13回忌……平成24年
17回忌……平成20年

23回忌……平成14年
25回忌……平成12年
27回忌……平成10年
33回忌……平成4年
50回忌……昭和50年

自他ともにたい人我兼利 じんがけんり
せつな言葉紹介

我他彼此 がたひし
寒い季節になりました。扉をなんど閉めてもちゃんと閉まらないことがあります。こんな建具の様子をガタピシといいます。◆最近では人間関係にこそガタピシが当てはまるようです。中学生になる息子と学校用鞆を買いにいったところ、「みんなこのメーカーだから」との理由で選びました。「家は家。他所は他所」と言いにくい時代、ガタピシは回避したいのです。◆ガタピシを漢字で表すと「我他彼此」という仏教語になります。自分と他人、あれやこれやを対立したものと捉えてしまうと、そこからはずみが生じるということですから。しかし、他があるから我があり、此があるから彼があるのです。互いに認め、敬いあい、自分を大切にしていきたいものです。
(松原)



親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年 慶讃法要

昨年(2023)は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年、また今年(2024)は聖人が主著『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を著して浄土真宗のみ教を開かれた「立教開宗」から800年であり、本山では昨年3～5月の5期30日間にわたる慶讃法要がお勤めされました。帯広別院からも5月9日に皆さんと団体参拝することができました。帯広別院では本年5月19日(日)、本堂にて慶讃法要をお迎えします。このたびは『教行信証』を底本としてつくられた「新制御本典作法」第一種のお勤めをします。また、北海道内4別院(札幌・小樽・函館・帯広)が同時に法要を修行し、オンラインでつないでともにお勤めをする、初の試みを行います。



昨年、本山の慶讃法要に団体参拝したときの様子

親鸞聖人が浄土真宗のみ教を説き示して下さったことに感謝し、その教えに出遇えた喜びをこめて聖人のご誕生を祝い、立教開宗に感謝する慶讃法要です。皆さん、ともにお勤めさせていただきます。5月19日(日) 13時 帯広別院 本堂にて 記念布教 北島清秀師 (山陰教区神門組乗光寺住職)

公開講座特別講演

令和元年以来、コロナ禍のため公開講座を見合わせていましたが、ようやく再開することとなりました。別院の慶讃法要の前日、特別講演として開催します。老若男女を問わず別院を身近に感じていただき、多くの方とのご縁になることを願って、講師には旭山動物園園長の坂東元さんをお迎えします。多くの皆さまのご来院をお待ちしています。

■講師 坂東元さん
1961年2月25日、旭川市生まれ。84年酪農学園大学獣医学部獣医学科卒業。86年獣医として旭山動物園に入園。95年飼育展示係長、2004年副園長を経て、2009年4月1日園長に就任された坂東元さんは、動物本来の能力や習性を見せる「行動展示」を考案し、同園躍進のきっかけをつくられました。

講演では「伝えるのは命・つなぐのは命」をテーマに登壇いただきます。



フィールドワークでゾウを背景に自撮りされる坂東さん



ご法話



お正月を迎えて

文・伊澤裕信

「門松は 冥土の旅の一里塚 めでたくもあり めでたくもなし」

これは「とんちの一休さん」の名で親しまれる一休禪師が、新年の祝いで浮かれる人々のすがたを見て詠まれたものです。昔は数え年ですから、正月を迎えると、今年もまた一歳年を重ねることができた、と慶びました。しかし一休禪師は、正月を迎えることは、自らの死が一步一歩近づく道標であると、世の無常をあえて説いたわけです。その意味で、新年を迎えるということは、「おめでとつ」でもあり「めでたくもない」のでしょうか。生まれた以上、この人生が終わる時を迎えなければならないのは必定ですが、いつどこでどのような形で訪れるのか、自分自身にも手くわからないことです。

本願寺の第8代門主蓮如上人は、教えのお手紙「御文章(白骨章)」の中で「老少不定」と述べられています。年配の人であっても、若い人であっても、この人生に定まった一定の形などありません。いつどこでどんな変化を遂げていくのかわからないものです。だからこそ「後生の一大事を心にかけて、阿弥陀仏をふかくたのみまわらせて、念仏申すべきものなり」と述べられ、この人生をしっかり見据えながら、いつでもどこでもこの私を包みこみ救いおとつてくださる安心のお念仏の教えを味わい聞かせていただく大切さをお伝えくださいました。今年一年も、仏さまのいのちのなかに生かさせていただく日々感謝をこめて、お参りさせていただきます。

1月 オススメの一冊

『レトロ喫茶おどけい』



癒しの一冊です。日々の生活から逃げ出すように迷い込んで昭和レトロな喫茶店で悩みを打ち明けると、大時計がなって、不思議なタイムスリップで昭和時代に巻き戻るお話です。読んでいる私自身、昭和の喫茶店にいるような気がします。私が子どもの頃、母親はいつもとは違う洒落た服装で私を百貨店の買い物に連れていき、昼食には大食堂でお子様ランチとクリームソーダを飲ませてもらうのが楽しみだった、と懐かしく思い出すほど、この本を堪能しました。(津村)

内山純 著
双葉社(双葉文庫) 刊
248頁 税込770円



行事報告

藤花保育園
年長児さん本堂参拝

11月22日(水)、藤花保育園の年長園児さん33名が別院本堂へお参りに来られました。新型コロナのため本堂へお参りする機会を失っていた園児さんは、年長になってようやく



別院本堂にお参りする藤花保育園の年長児さんたち

藤花保育園
出張・除夜の鐘

藤花保育園では12月5日(火)に、さくら保育園では12月11日(月)に、年少・年中・年長の園児さんが別院職員といっしょに「出張・除夜の鐘」をつきました。ついたのは別院の梵鐘ではなく、職員が各園に持参した、子どもにもつきやすい小さな鐘です。各園では代表の園児さんが仏前に

お参りすることができました。

補修工事で塗り直された真っ赤な

屋根を指さし「きれい!」「大きい

お寺だね!」とみんな大興奮。本堂

に入っついでいっしょにお勤めをした後

本堂探検ゲームを楽しみました。

「阿弥陀さまありがと!」とごいまし

た。また来るね」と再会の約束をして

元気に保育園へ帰られました。

献灯・献花をし、お勤めの後、除夜の鐘のお話を聞き、1人ずつ鐘をつきました。

みんな大切な人を想いながら一年の感謝の心を込めて、少し早い除夜の鐘を楽しんでいました。



保育園のお仏壇まで鐘をつく園児さんたち

帯広幼稚園

職員さんへの法話会

帯広幼稚園では12月15日(金)午後通常保育の終了後、職員の皆さんに、保育園理事長である仲尾輪番による法話会が開かれました。

法話は堅苦しくなりがちですが職

員さん向けに、輪番はオー・ヘンリー

の短編小説など、愛をテーマに話し

ました。キリスト教ではイエスが愛

を語り、仏教では『涅槃経』に「愛

に二種あり、一には餓鬼愛、二には

法愛」とあります。いずれにしても、

愛は見返りを期待するものではな

く、それを間違えると愛は欲望と化し、

仏教では「鬼」と表現されます。愛

を「仏さまの慈悲」として大切に味

わいたいものです、と話を結びました。



法話を聞かれる帯広幼稚園職員さんたち

本堂建物補修工事

鬼飾りと棟のスキマをつめる

本堂大屋根の東と西の棟にはそれぞれ、銅製の鬼飾りがあります。本来、鬼飾りは棟とピツタリ連結されているべきですが、数センチの隙間が空いていることが分かりました。鬼を下ろして組み直すことも考え

られましたが、地上からではそれほ

帯広別院報恩講

役員表彰された方々

10年表彰 池田奉昭様

杉山徳治様

西田利文様

藤村敏則様

本紙前号2頁の「帯広別院報恩講役員表彰された方々」欄に右の方々が記載されていませんでした。お詫びして追記させていただきます。



大屋根のてっぺん。鬼飾りだけでタテ6mある

もつとも高い所で突風を受け続けま

した。鬼飾りはこれからも本堂大屋根の

さんから、鏡板の穴をフタする際に

西本願寺の「さがり藤」の紋を入れ

てはどうかとご提案があり、無償で

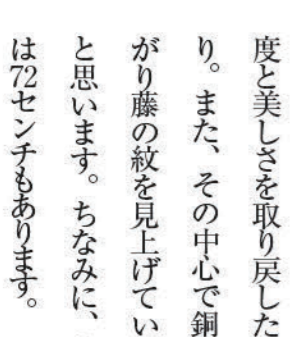
紋章を入れていただくことになりま

した。

鬼飾りはこれからも本堂大屋根の

さんから、鏡板の穴をフタする際に

西本願寺の「さがり藤」の紋を入れ



鏡板に大きな「さがり藤」の紋章を取り付ける



鬼飾りと棟のあいだに空いたスキマ。コーキングを打ち、ビスで固定する



鬼飾りの中央「鏡板」に穴をあけて中を確認し、ボルトを増し締めする

帰敬式のご案内

帰敬式とは阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮らしを送ることを誓う、私たちにとって大切な儀式です。受式して仏弟子となつた方には法名が授与されます。帰敬式を受け、共にお念仏を喜ぶ人生を歩みましょう。

■5月19日(日) 11時~12時頃

■帯広別院 本堂にて

■冥加金 成人 12,000円

未成年 6,000円

■申込締切 3月19日(火)

■帯広別院受付に備えつけの「帰敬式受式願」に必要事項をご記入のう

え、お申し込みください。

※法名の内願を希望される方は「内願書」を記入し、押印のうえ、別途

10,000円を添え、2月19日(月)

までにお申し込みください。